

ご存じですか？

被災建築物応急危険度判定



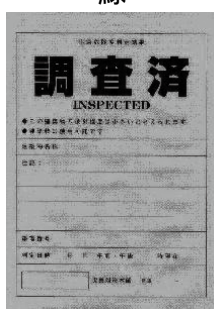
町では阪神・淡路大震災のような大規模な地震が発生した場合、余震で建物の倒壊や部材の落下などにより人命に危険が及ばないよう、応急危険度判定士による被災建物の調査を行い、建物が使用できるか否かを応急的に判定します。

被災者がそのまま家にいていいのか、避難所に避難したほうがいいのかを判断するためにも、救命・救急・消防活動と並行してできるだけ速やかに応急危険度判定を行う必要があります。

■ 調査結果の表示

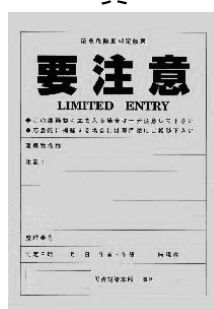
判定結果は次の3種類のステッカー（A3サイズ）を建物の出入口などの見やすい場所に貼り付けて表示します。

緑



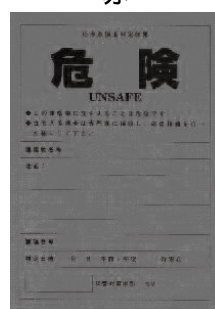
この建物は使用可能です

黄



この建物に立ち入る場合は十分に注意してください

赤



この建物に立ち入ることは危険です

被災建築物応急危険度判定以外にも、地震発生後の建物や土地の判定には次のようなものがあります。これらは判定の目的や基準がそれぞれ異なります。

- 被災度区分判定 ... 建物の復旧対策を検討する目的で、応急危険度判定後に被災度を詳細に判定するもの
- 住家被害認定 ... 「り災証明書」を発行する目的で被害程度を認定するもの
- 被災宅地危険度判定 ... 地震や降雨等による宅地災害が広範囲に発生した後に、二次災害を防ぐ目的で被害の状況を把握して宅地の危険度を判定するもの
（ 降雨災害にも対応するところが建物の応急危険度判定と違います ）

それぞれの目的をご理解いただき、判定のための調査の際にはご協力くださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 建設課 22-3120

平成22年度 入札結果（1月7日～2月10日）

工事名等	工事場所等	落札業者名	落札金額	工 期
平成22年度 携帯基地局無線工事（NTTドコモ）	四万十町	(株)協和エクシオ	4,380,000円	1月20日～2月28日
平成22年度（21線） きめ細 第14号 町道小貝線舗装工事	十 川	(有)竹村総合建設	3,950,000円	2月 3日～3月10日
平成22年度（21線） きめ細 第15号 町道白井川線舗装工事	十 川	(有)竹村総合建設	16,300,000円	2月 3日～3月20日
平成22年度（21線） きめ細 第16号 町道大井川西土佐線舗装工事	保 木	(有)竹村総合建設	10,400,000円	2月 3日～3月20日
平成22年度 四万十町観光施設誘導看板設置工事	四万十町	(株)ヤマサ	2,870,000円	2月17日～3月25日
平成22年度 第1号 ふるさと交流センター昭和地区駐車場整備工事	昭 和	(有)岡田建設	2,770,000円	2月17日～3月20日
平成22年度 美森 第1-16号 林道大道線改良工事（16号箇所）	久 保 川	(有)松元建設	4,180,000円	2月17日～3月10日

この入札結果は、予定価格250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。落札金額は、消費税抜きの金額。